

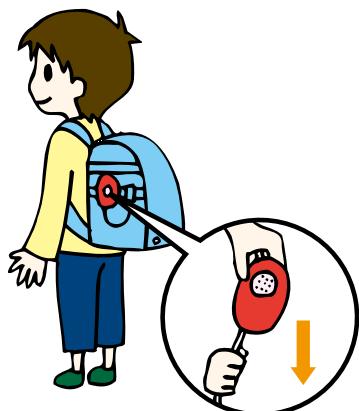
きちんと まなぼう ぼうはんたいさく

① ぼうはん たいさく

① がっこうに いくときや かえるときは、どうする？

- きめられた みち（つうがくろ）を とおろう。
- できるだけ みんなと いっしょに いこう。
- だれにでも、げんきよく あいさつをしよう。
- よりみちは しないで、まっすぐ いえに かえろう。
- とまっている くるまには ちかづかないようにしよう。
- ぼうはんブザーは、きけんなときに
いつでも つかえるように しておこう。

みんなといっしょに
とうげこうしよう



② そとに でかけるときは、どうする？

- かならず、おうちのひとに
 - ・ だれと
 - ・ どこで
 - ・ なにをする（「あそぶ」、「べんきょうする」など）
 - ・ なんじごろ かえるかを
いってから いこう。
- できるだけ いえのひとや
ともだちと いっしょに いくように
しよう。



③ どんなところで あそぶ？

- いつも きんじょのひとが たくさんいる こうえんや ひろばであそぼう。
- みんなと いっしょにあそぼう。
- こうえんで あそぶときは
 - ・ みんなから みえるところで あそぼう。
 - ・ トイレに いくときは、ともだちに ついてきてもらおう。
- どうろでは あそばないようにしよう。
- ビルのおくじょうや かいだん、おどりばでは あそばないようにしよう。



④ だれもいない いえに ひとりでかえるときは、どうする？

- いえに はいるまえに まわりをみまわし、あとを つけてきたひとが いないか たしかめよう。
- いえのひとが いなくても、「ただいま」とおおきなこえで いってから カギをあけてはいろう。
- いえのカギを ひとから みえるように カバンにさげたり、じゅうしょをかいたりしないようにしよう。



⑤ いえにひとりでいるときは、どうする？

- たくはいや しゅうきんといって、ひとがきてもぜつたに ドアやとは あけないようにしよう。
- しつたひとでも ドアやとを すぐにあけずに、ようけんだけを きくようにしよう。
- でんわが かかってきたときは でないようにするか、でんわいでても 「いえのものはてがはなせません。」といって、ひとりでいることは おしえないようにしよう。
- いえのひとつ ルールをきめておこう。

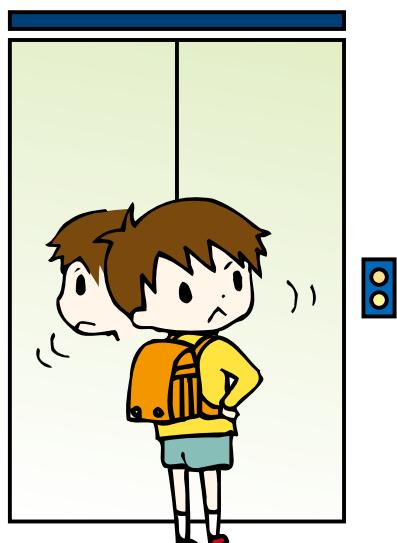


いま
おかあさんは
てが
はなせません。



⑥ エレベーターにひとりで のるときは、どうする？

- エレベーターのちかくに どんなひとがいるか たしかめよう。
- エレベーターには よそのひとつ ふたりだけでは のらないようにしよう。
- エレベーターのなかで よそのひとつ ふたりだけになつたら、ボタンをおして、すぐちかくのかいで おりるようにしよう。
- エレベーターのなかで なにか されそうになつたら、ひじょうボタンを おそう。



⑦ ひとからこえをかけられたときは、どうする？

- みちを たずねられたときは、いっしょにいかず、そのばで おしえよう。
- くるまに のったひとから こえをかけられたときは、くるまに ちかづかないよう にしよう。
- しっているひとから くるまにのるように さそわれたときも、「いえのひとに きいてから」といって、すぐに のらないようにしよう。
- 「ほしいものは なんでも かってあげるよ」といわれても、ぜったいに ついていかないようにしよう。
※ こんなことばには とくに きをつけよう !!
 - ・ かわいいこいぬが いるよ、いっしょに みにいこう。
 - ・ おかあさん（おとうさん）に たのまれて むかえにきたよ。
 - ・ おかしやおもちゃ、プラモデルなどを かってあげるよ。
 - ・ おもしろいゲームがあるから いっしょにあそぼう。
 - ・ しゃしんを とってあげるよ。



⑧ ひとから つれていかれそうになったときは、どうする？

- すぐに にげよう。
- おおきなこえで、「たすけて！」とさけぼう。
- ぼうはんブザーを ならそう。
- ちかくのおとなに しらせよう。
- こうばんや こども110ばんのいえ、おみせなどに にげよう。



※ ともだちが つれていかれそうに
なったときも ぼうはんブザーを ならしたり、
おおごえを だして
おとなに しらせよう。



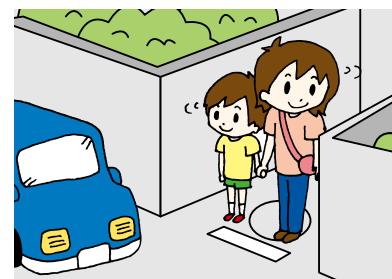
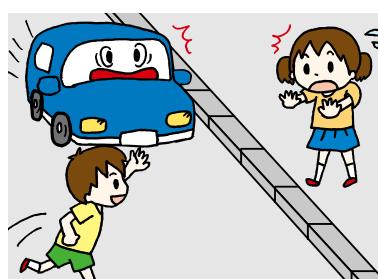
みんなでまもろう!! こうつうあんぜん

① ただしいどうろのあるきかた

① とびだしは、ぜったいにやめましょう。

- どうろに、でるときは、いちど、とまって、みぎ、ひだりを見て、くるまがこないことをたしかめましょう。

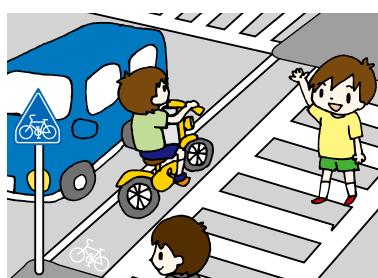
* ともだちがよんでも、しりあいのひとをみかけても、とびだしはいけません。



② くるまの、すぐまえやすぐうしろからのおうだんはやめましょう。

- ・ とまっているくるまの、すぐまえやうしろをおうだんすることはやめましょう。
- ちかくに、おうだんはどうやはどうきょうがあるときは、そこをわたりましょう。

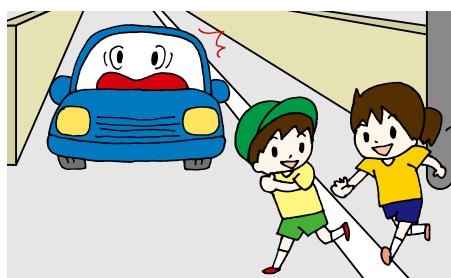
* はどうきょうでは、あそんだり、したをのぞきこむのはやめましょう。



③ はどうは、ただしくあるきましょう。

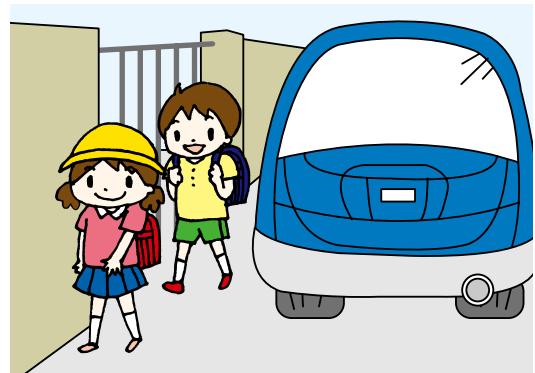
- はどうは、あるくひとがとおるところです。

* はどうを、あるくときは、あそんだりふざけてあるくのは、やめましょう。



○はどうがないときは、しろいせんのうちがわがあるきましょう。

○せまいどうろでは、どうろのみぎはしをあるきましょう。



④ しんごうきやおうだんほどうのあるところを、ただしくわたりましょう。

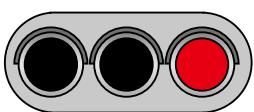
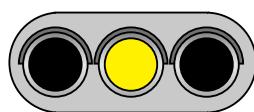
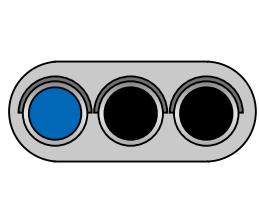
○しんごうきのあるところをおうだんするときは、みぎ、ひだりをたしかめて、くるまがこないか、きをつけながらわたりましょう。

・あおしんごうでも、いちど、みぎ、ひだりをたしかめて、わたりましょう。



○しんごうは、かならずまもりましょう。

しんごうのいみをおぼえて、ただしくわたりましょう。



あお

わたってもいいあいです。みぎ、ひだりをたしかめてわたりましょう。

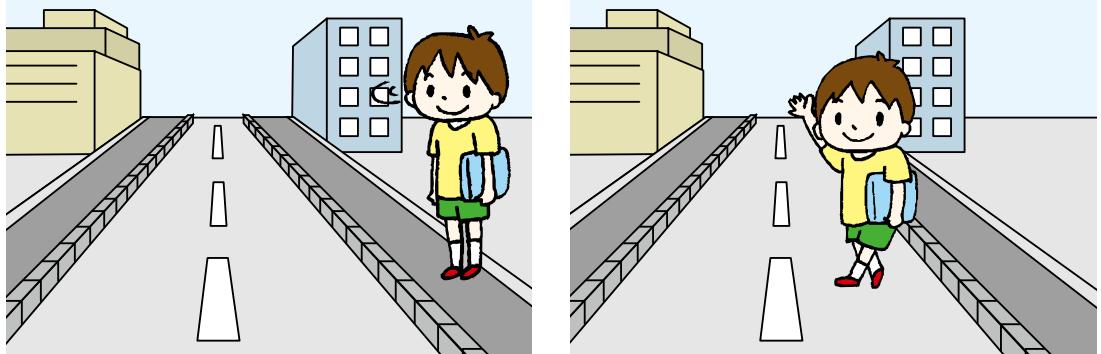
きいろ

わたりはじめてはいけないあいです。あおのびかぴかもおなじです。

あか

わたっていけないあいです。あおにかわるまでまちましょう。

○しごうきやおうだんはどうのないところをわたるときは、みぎひだりが、よくみえるばしょをわたりましょう。かならずくるまがこないか、いちど、とまってみぎひだりをよくたしかめてわたりましょう。



⑤ひょうしきを、ちゃんとおぼえましょう。

○ほこうしゃせんよう
ほこうしゃだけがとおれます。



○じてんしゃおよびほこうしゃせんよう
ほこうしゃとじてんしゃがとおれます。



○おうだんはどう
どうろをわたるときは、ここをとおり
ます。



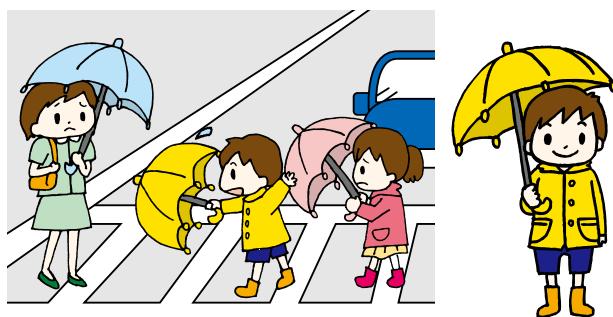
○ほこうしゃおうだんきんし
どうろをおうだんしてはいけません。



② あめのひのあるきかた

○あめのひは、まえがみえにくくて、すべりやすいので、かさであそんだりしてはいけません。

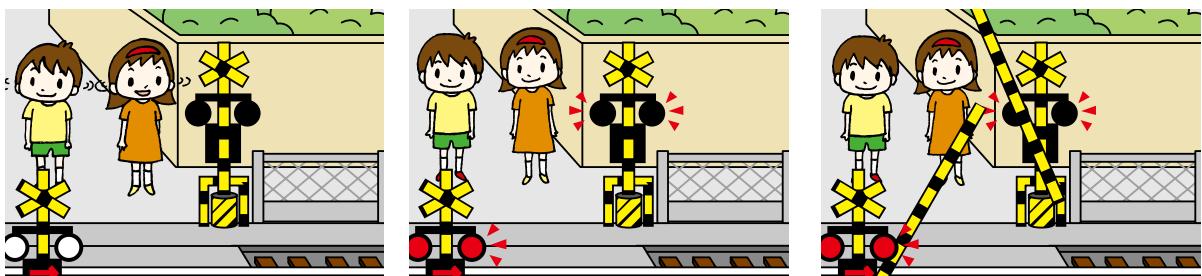
○かさは、まえがみえるようにさして、あかるいふくそうであるきましょう。



③ ふみきりのわたりかた

○ふみきりで、あそぶと、とてもあぶないので、ぜったいにやめましょう。また、しゃだんきがおりていて、けいほうきがなっていたら、ぜったいにふみきりには、はいらないようにしましょう。

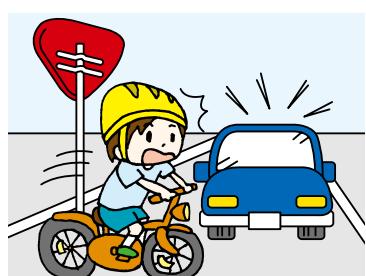
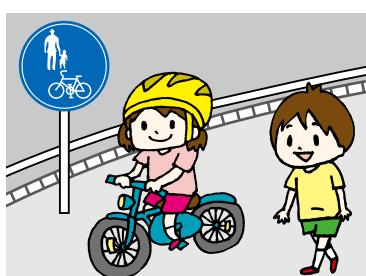
○ふみきりのてまえで、いちどとまって、みぎひだりのあんぜんをたしかめて、わたりましょう。



④ じてんしゃは、ただしくあんぜんにのりましょう。

○どうろでは、あるくひとにきをつけてのりましょう。

○どうろで、ぜったいにとびだしてはいけません。



○ヘルメットをかぶりましょう。

○どうろに「とまれ」のひょうしきがあるときは、かならずとまって、みぎひだりをたしかめましょう。



×モ

発行 福岡市市民局
生活安全課(防犯・交通安全) 711-4061
防災・危機管理課(防災) 711-4056
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号